



白梅通信

2月号 H28.2.17 発行

宮城県古川黎明高等学校 〒 989-6175 宮城県大崎市古川諏訪一丁目 4 番 26 号
TEL 0229-22-3148 FAX 0229-22-1024 <http://www.freimeiji-h.myswan.ne.jp>

スキー部 インターハイ・国体出場！ 菅原智直君(3年)・大和田瑠那さん(1年)



去る1月8日～10日に開催された県高校総体スキー競技で、スキー部の菅原智直君(3年)と大和田瑠那さん(1年)が、共に大回転(GS)優勝、回転(SL)第2位の結果で東北大会・インターハイ出場を果たしました。菅原智直君は3年連続インターハイ出場、大和田瑠那さんは1年生ながら大回転・回転競技2種目での初出場となりました。残念

ながら本年度の東北大会は雪不足のため中止となりましたが、インターハイは2月4日～8日まで青森県大鰐スキー場で開催され、菅原選手は男子GSで第44位、男子SLで第28位、大和田選手は女子GSで第45位、女子SLは第一レースで転倒のため途中棄権(DNF)という結果に終わりました。

また、1月15～17日に開催されました国民体育大会予選競技では菅原選手、大和田選手共に優勝を果たし、こちらも菅原選手は3年連続男子少年代表として選抜、大和田選手も女子少年代表として選抜されました。2月20日～23日に岩手県安比高原スキー場で開かれる国民体育大会での活躍が期待されます。

各種大会結果速報

なぎなた部

第13回東北高等学校なぎなた選抜大会

(1月9日～11日：青森県武道館・弘前市)

- 団体試合 予選リーグ
 古川黎明(宮城)×一〇 三本木(青森)
 古川黎明(宮城)×一〇 釜石商工(岩手)
 通算0勝2敗(通過ならず)
- 演技競技 鈴木萌心・鎌田友里チーム
 予選リーグ 1勝1敗(通過ならず)
 遠藤 綾・齋藤 愛チーム
 予選リーグ 0勝2敗(通過ならず)



【東北選抜大会参加なぎなた部】

吹奏楽部

- アンサンブルコンテスト県大会
 【高等学校の部】 フルート三重奏 銅賞
 打楽器五重奏 銅賞

コーラス部

- 第27回宮城県合唱アンサンブルコンテスト
 チーム名 天(そら) 金賞
 旭(あさひ) 銀賞

女子サッカー部

- 第11回大崎地区サッカー協会女子フットサル大会
 第8位

美術部

- 宮城県高等学校美術展
 優秀賞 佐々木瞳美(2年)
 奨励賞 野島 菜々(2年)・佐々木梨湖(2年)

女子ソフトテニス部

- 平成27年度 大崎地区高等学校ソフトテニスインドア大会(2/6・7, 会場：美里町南郷体育館)
 Aチーム 第2位
 (一條智加(1年)・今藤璃香(2年)・佐々木真紀(2年)・笹野ひより(2年)
 ・佐藤絵里奈(1年)・鎌田 雅(1年))

先月1月24日に降った大雪の日にサッカー部、ソフトテニス部の生徒の皆さんが各方面で雪かきの奉仕をしてくださいました。それに対して地域の皆様から感謝の声が寄せられましたのでご紹介します。また、部活動の様子についてもお褒めのお手紙を頂いておりますのでご紹介します。

雪かき奉仕に地域から感謝の声

おはようございます。

日曜日だった昨日の朝大雪のため、老人たちで雪かきをしておりましたところへ、雪ペラを持った男子二人が来られ、雪かきを手伝ってもらいました。

「どの学校ですか」等々聞きましたところ、岩出山から通学している黎明高校のサッカー部の一年生とのことでした。

おかげさまで、みんな年寄りで雪を掃いていたところに声をかけてもらい、雪かきを手伝っていただき、本当に助かりました。四人で涙が出るほどうれしく感謝しております。

このことを学校にもお知らせ致したくペンを執りました。二人の男子生徒にもよろしくお伝えください。本当にありがとうございました。感謝の一言です。



【生徒昇降口の雪かき風景】

※他にもサッカー部の生徒に対し、城西に住む方からも男子生徒2名が雪かきをしてくれた事への感謝の電話がありました。

謹啓 平素は当施設をご利用頂き誠にありがとうございます。

去る1月24日(日)貴校ソフトテニス部の生徒の皆様と先生には当施設駐車場の雪かきをして頂きました。8時30分からのご利用のところ、練習の時間を押してまで作業をして頂きました。当日は重機が故障し、当直も2名しか居らず、人手が不足していたところ、生徒の皆様が自主的に黙々と雪かきをしている姿を拝見し、非常に感動致しました。また、あいさつも素晴らしく、他の利用者の皆様からも賛辞の言葉を頂いておりますこと申し添えさせていただきます。 敬白

美里町トレーニングセンター 一職員より

「テニス部の元気な挨拶に感激」



【女子ソフトテニス部】

前略 私、市内に住む30年前の卒業生でございます。週に2~3回、総合体館でスポーツ教室に通っており、若い頃の気力と体力の維持に努めております。12月から今月にかけて、テニス部の生徒さんたちが総合体育館で部活動をしている場面をよく見かけるようになりました。昨年までは、このような姿が見られなかったもので、母校の後輩の皆さんの様子を目の当たりにし、とても嬉しく思っております。毎回、常に明るく清々しい挨拶をしてくれ、準備や片付けもてきぱきと短時間で済ませ、上級生・下級生が協力して部活動に取り組んでいる姿は、30年前の私自身を思い出さずにはいられません。学校での校長先生をはじめとする先生方のご指導と、直接部活動を指導されている顧問の先生のお力がそうさせているのだと確信いたしました。

卒業生として正直のところを申し上げますが、共学・中高一貫になり、勉強勉強の方針があるのでしょうか、生徒さんたちに活気が感じられず、通学する様子を見ても、下を見て歩いている様子ばかりが目につきます。昔と今は違うのでしょうか、学校に行っても楽しいなど感じている生徒さんはどれくらいいるのかな、と寂しく感じておりました。

そんなときにテニス部の生徒さんが体育館で練習する様子に直面し、「黎明にもまだこのようなはつらつとした明るい後輩たちがいるんだ!」と嬉しくなり、顧問の先生に声をかけさせていただき、お話を伺いました。(中略)子供たちにとって心強い先生がついていてくれることは、一生の財産になると思います。私自身もバレーボール部の顧問の先生はそのような存在でした。

長々と書いてしまいました。

校長先生におかれましては、生徒たちと保護者、地域、先生方、卒業生など、様々な方面からご意見を集約されて学校の運営にご尽力のことと思われまします。私からは想像もつかないとても大変なお役職にたたれているわけです。しかし、何といても生徒が明るく学校生活を送る、という教育の原点をどうかお忘れ無きよう、後輩たちがテニス部のように「こんにちは」「お疲れ様です」「お先に失礼します」という明るい挨拶で社会を明るくしてくれることを切に望んでおります。

乱筆乱文で失礼いたしました。 草々

昭和63年度卒業生より